



施工  
レポート

## 働きやすさだけでなく、共創の場としての新しい価値を —ウェルビーイングを実現した恵比寿ガーデンプレイス新オフィス— プラス株式会社 マーケティング本部 岡本裕介さん、PMデザイン部 佐藤直樹さんに聞く

▲緑のある落ち着いた雰囲気のおフィス

コロナ禍以降、テレワークなどの在宅勤務の需要が増え、これまでのオフィスのあり方が大きく変化してきている。そうした中でオフィスの緑化やウェルビーイングが注目され、働き方の新しい形を提案するオフィスも増えてきている。

今回、恵比寿ガーデンプレイスの新オフィスで緑化やウェルビーイングを取り入れたプラス(株)マーケティング本部マーケティング部部長の岡本裕介さん、営業本部クリエイティブ事業部PMデザイン部課長の佐藤直樹さんに新オフィスのコンセプトや魅力などについてお話を伺った。

(取材T)

### 働いている姿を見せるライブショーケース

—新オフィスへの移転とコンセプトを教えてください

**岡本:** 当社は事務用品メーカーとして知られていますが、我々の部門はファニチャーカンパニーとあって、群馬県前橋市の自社工場においてオフィス家具などを製造し、オフィス空間全般をワンストップで企画提案しているカンパニーになります。

この恵比寿ガーデンプレイスのオフィスは『ライブショーケース』として自社の製品だけでなく、オフィス空



▲非日常の空間へと誘うエントランス

間や実際に働いている姿を見せることでオフィスのショールームとして運用しています。それ以前のオフィスは市ヶ谷にあり、そこでも2013年から9年半ほどライブショーケースを運営してきましたが、「どのように社員の居心地が良い空間を作ればよいのか」をテーマに、何度もリニューアルを重ねながら時代にあったオフィス空間づくりのヒントをお客様にご提案してきました。ただ、コロナ禍でテレワークが加速するなか、オフィス需要が減っていく